

6月は浸水対策強化月間です 浸水ゼロ・安全・快適！下水道

～みんなで備えて、浸水からまちを守ろう！～



下水道局では、雨期に向かう6月を「浸水対策強化月間」と定め、お客さまに浸水への備えをお願いするとともに、下水道施設の総点検を行います。あわせて、安全なまちづくりにおける下水道の役割を理解いただけるよう、下水道施設等の見学会を実施します。

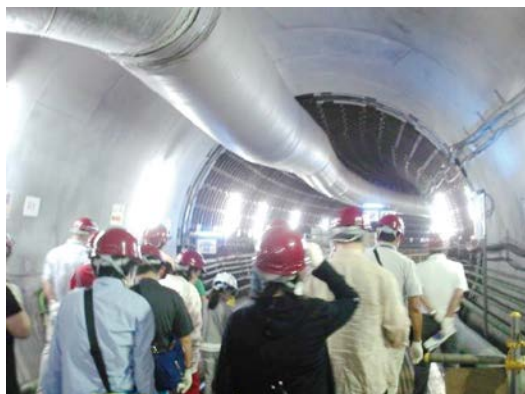
▶ 「浸水対策強化月間」の主な取組

- 雨期に向け、下水道管の清掃、マンホールや雨水貯留施設等の総点検を行います。
- お客さまに下水道の役割や浸水対策への理解を深めていただけるよう、普段なかなか見ることのできないポンプ所や建設工事現場等で見学会を実施します。
- 浸水被害が発生しやすい地域の半地下家屋にお住まいのお客さまへ、戸別訪問やリーフレット配布により、土のうや止水板などの準備や排水ポンプの設置など、浸水への備えを呼びかけます。

主な取組の例



下水道管の清掃



浸水対策のシールドトンネル工事見学会

下水道局のホームページやTwitter等で様々な取組を紹介しています。詳しくはホームページをご覧ください。

● 東京都下水道局ホームページ



降雨情報システム「東京アメッシュ®」

「東京アメッシュ」スマートフォン版も配信しています。

アイコン



東京アメッシュ
二次元コード



お客様の「浸水への備え」をお願いします！

「雨水ます」にゴミを入れたり、上に物を置かないでください



雨水ます



雨水ます

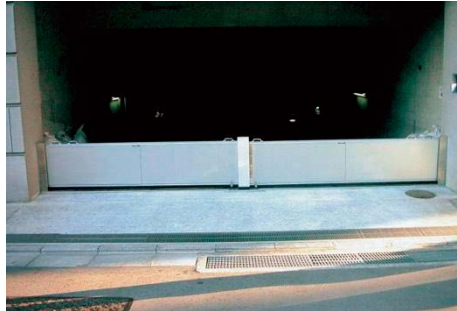
「雨水ます」や「側溝」にゴミがたまったり、物が置かれていると雨は下水道管に流れ込まず、浸水の危険性が高くなります。



浸水に備えて、「土のう」、「水のう」等の準備をお願いします

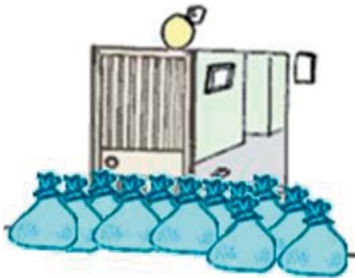


土のう



止水板

「土のう」、「水のう」、「止水板」等により、雨水の侵入を防ぐことができます。身近にあるものでも代用が可能です。



水のう(ごみ袋を利用)



止水板 (長めの板を利用)



浸水の恐れがあるときは、地下室及び半地下室には入らないよう、お願いします。



水圧で、開かないや

豪雨時の地下室利用は危険です！

地下室等は、道路からの雨水が多量に流入し、浸水することがあります。流れ込んだ水の圧力でドアが開きにくくなりますので、ご注意ください。

